

平成28年8月3日

ミドル・リーダーを育てる 「第3回 教育実践福島ラウンドテーブル」開催

教職大学院の平成29年度設置に向けて、8月8日（月）に開催。午前の講演では、子どもたちの学びの事実から授業づくりのヒントを探します。午後は、福島県の教員が各自の実践を持ち寄り、レポートをもとに語り合います。6人程度の少人数によるラウンドテーブルで校種、職種の異なる方々が語り合い、聴き合うことによって、じっくりとお互いの教育実践を省察します。

福島大学は、教職大学院の平成29年度設置に向けて、文科省に設置認可を申請中です。本年8月末に審査結果が出る予定です。

教職大学院は、福島大学と福島県教育委員会とが丁寧な議論を重ねて作られる初めての「共同設置」型の大学院となります。本大学院終了後、教務主任や現職主任など学校課題に対応できるミドル・リーダー養成が目的です。

8月8日（月）に開催する教育講演会とラウンドテーブルによりキックオフします。

午前の教育講演会では、昨年度の講演会で「非常にわかりやすく授業改善の方向がわかった」と好評でした、新進気鋭の授業研究者である新潟大学教職大学院の一柳智紀先生をお迎えします。子どもたちが教室で何をどのように学んでいるのかという事実を見取り、その質を高める授業づくりを振り返り、改善のヒントを考えます。

午後のラウンドテーブルでは、現職教員、管理職、教育行政関係者、研究者、学生など6人程度の少人数グループで、子どもの成長に欠かせない教師の姿勢や教材研究、授業づくり等を、参加者の報告をもとに振り返り教師のあり方を考えます。報告者が1時間たっぷり語り、相互にアドバイスし合うことで、2学期の実践イメージを形成することができます。このラウンドテーブルでは、教師自身のアクティブ・ラーニングとして新しい教員研修の形を目指しています。

参加者の真剣な議論の様子を、ぜひ取材方よろしくお願いたします。

詳しい日時については、裏面をご覧ください。

（お問い合わせ先）

人間発達文化学類教授 松下行則

電話：024-548-8123

メール：matusita@educ.fukushima-u.ac.jp

◆日程

日 時：平成28年8月8日（月） 10:00～16:00

- ・ 10:00～10:25 あいさつ・教職大学院説明（L-1教室）
福島大学人間発達文化研究科長 千葉養伍
- ・ 10:30～12:00 講演（L-1教室）
新潟大学教育学部教育科学講座准教授 一柳智紀先生
演題「子どもの学びの質を問う：教室のコミュニケーションから」
- ・ 12:00～13:00 昼食
- ・ 13:00～16:00 ラウンドテーブル
(S-31、S-32、S-33、S-34教室)

※各テーブルごとに解散になります。

◆詳しくは人間文化発達学類HPをご覧ください。

<http://hdc.educ.fukushima-u.ac.jp/news/1808.html>